

4 . 事例（リモートセンシング）

複数時期の衛星画像の解析で付加価値を提供

工事進捗モニタリング

工事進捗モニタリングサービス

【サービス概要】

○大規模工事現場を光学衛星で定期観測。工事計画図と重ね合わせ、工事進捗状況を遠隔から視覚的に確認する管理業務支援サービス

- 利用衛星：光学衛星
- 対象：造成地、空港、港湾、IC等各種大規模工事現場

人工知能（AI）

地物抽出サービス（試行中）

【サービス概要】

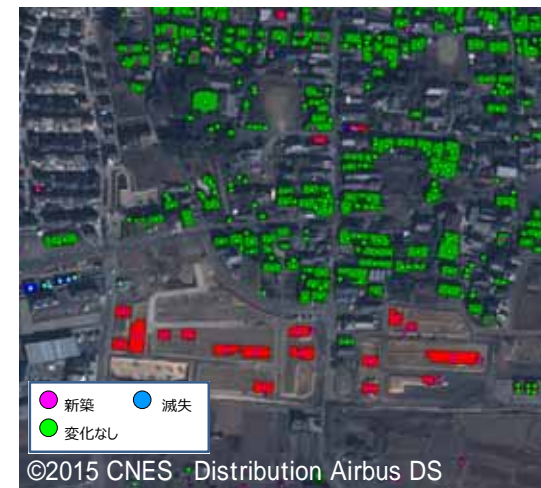
- AIを活用し、建物等の地物別を自動抽出し、人口分布の情報提供を行うサービス
- 小商圏マーケティング支援
- 利用衛星：光学衛星
- 対象：市街地等



東京港



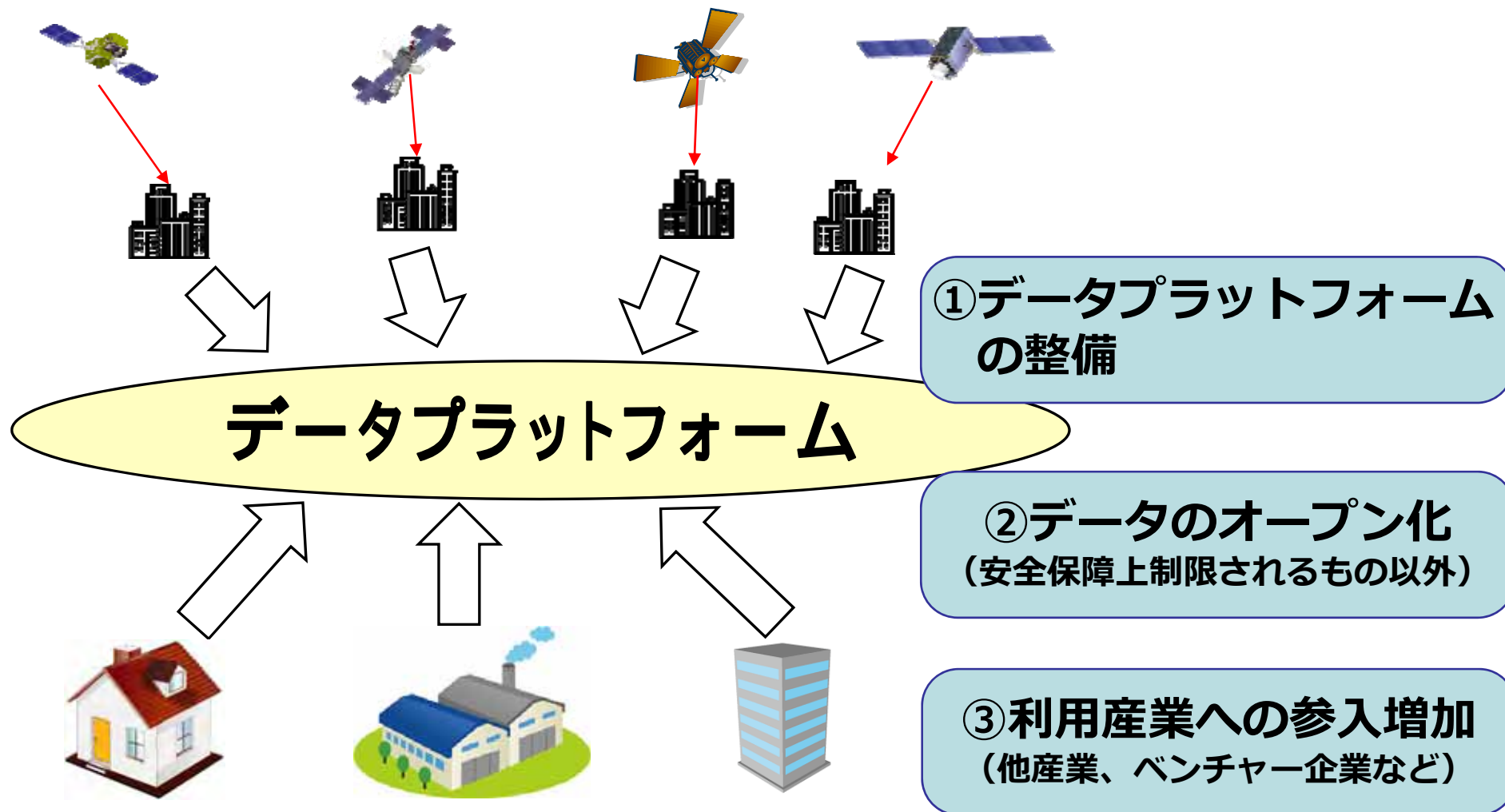
横浜港



©2015 CNES Distribution Airbus DS

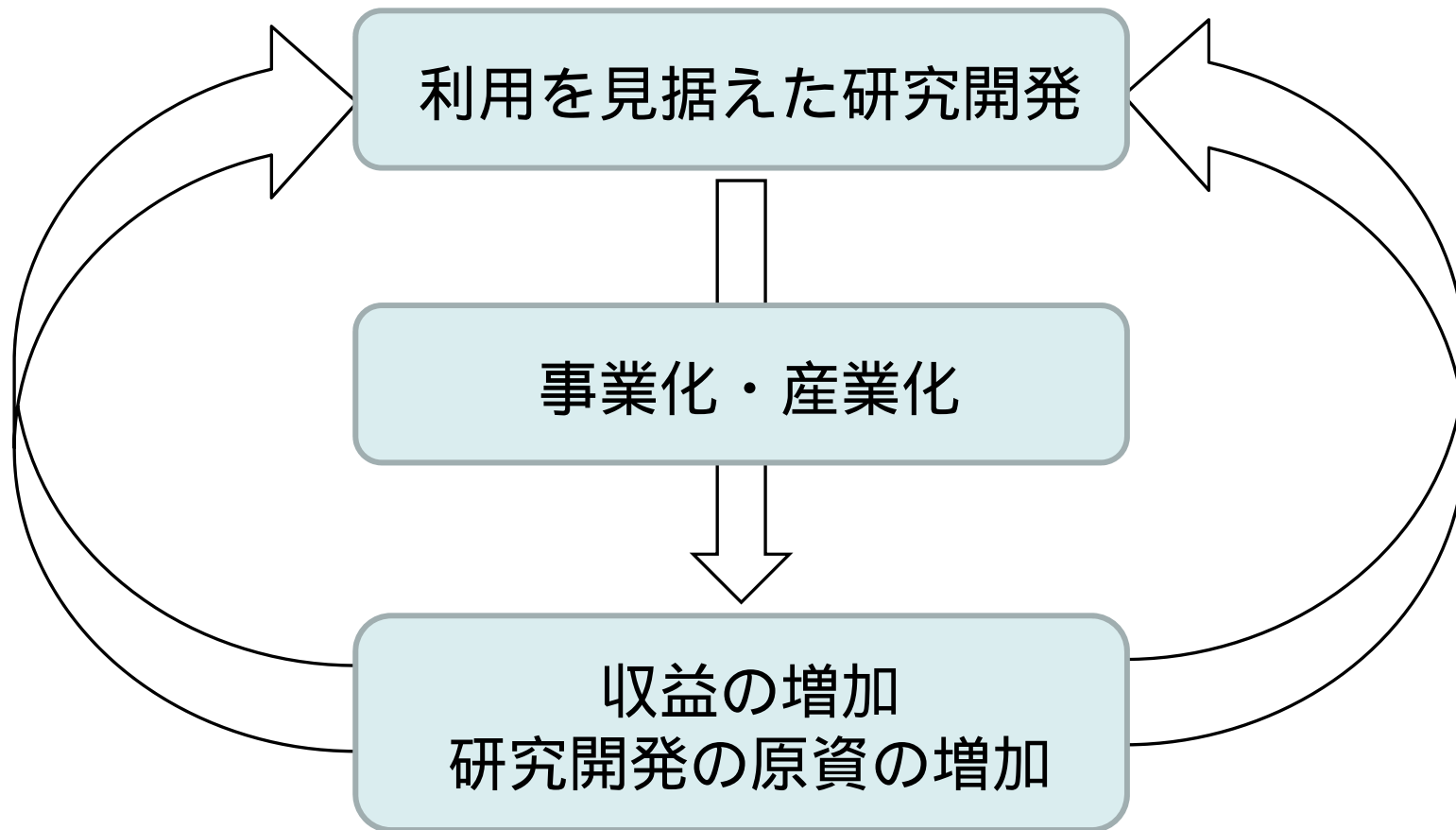
5 . 宇宙利用の拡大に向けて

データプラットフォームの整備・オープン化



5 . 宇宙利用の拡大に向けて

利用を見据えた研究開発の推進



5 . 宇宙利用の拡大に向けて

宇宙利用の拡大に向けた官民連携

- 宇宙利用の拡大を視野に入れた国家戦略としての宇宙インフラの整備・維持
- 特にリモートセンシング分野におけるデータの統合管理は重要な課題
- 戦略的に進めるため、一層の官民連携が必要